



半田っ子通信

桑折町立半田醸芳小学校だより
令和3年 6月14日 No.11
文責 校長 遠藤 和宏

＜重点目標＞ 夢に向かって突っ走れ！ 努力できる子 半田っ子

授業研究会 4年

算数科「角の大きさの表し方を調べよう」

11日、4年生の校内授業研究会がありました。本時は、180度より大きな角度を測る学習です。さあ、どうすれば測れるのでしょうか。子どもたちは、180度の補助線を引いたり、360度から引き算をして求めたり、90度や270度の角度を活用したり、角度を2分割する子もいました。自分の方法で、210度の角度を求めようとしていました。

グループ活動では、それぞれの求め方を発表したり、自分でも確かめてみたりしました。全体での話し合いでは、きちんと考えを説明できましたね。

本時も、学習の中でタブレットを活用しました。これからは、定規や分度器のように、ふだんからタブレットを使うようになるのでしょうか。



リコーダー講習会 3年

9日、3年生のリコーダー講習会を行いました。昨年度に引き続き、私（校長）が講師を務めました。3年生になって新たに学習する毛筆とリコーダーですが、子どもたちは関心が高く、しかも感染リスクが高い学習活動として5月いっぱい練習を自粛していたため、早く吹きたくて仕方がなかったようですね。

上手にリコーダーを吹くには、指以上に「口」つまり「タンギング」が上手にできるかで決まります。みんなで「トゥートゥートゥー」の練習を楽しく行いました。キラキラ輝く目で一生懸命練習する3年生。こちらにも教え甲斐があるというものです。上手になったら一緒にセッションをしましょう。



わんぱくタイム

10日の昼の時間は「わんぱくタイム」でした。6年生を中心に児童が主体的に活動内容を考え、縦割り班で活動する時間です。異学年が共に交流することで、協調性や自立性などを伸ばすことができます。体育館ではドッジボールで、校庭では「どろけい」（泥棒と警察の鬼ごっこ）で楽しんでいるようです。6年生も一生懸命下級生の世話をしていますね。

半田の子は、学年にかかわらず仲がよいです。また、上級生が下級生をやさしく面倒見てくれます。これも半田のよき伝統の一つなのですね。



全校集会での校長講話

11日の全校集会で、新庄剛志さんのお話をしました。大リーグでの日本人初の記録を多数持ち、野手でのデビュー、スタメン4番での出場、満塁ホームランも打ち、ワールドシリーズではヒットも打ちました。これだけでもすごいのですが。

新庄さんはとても派手な印象も受けますが、実は阪神に入団したときに購入した7,500円のグローブを、日本ハムを引退するまで、17年間大事に使い続けたといいます。すごいですね。物を大切にすることは、人を大切にすることにもつながることを話しました。



入団当時の背番号「63」
とかかかっている

タブレットの家庭への持ち帰りについて



今や授業中でも休み時間でも、何の抵抗もなくタブレットを活用している子どもたち。子どもたちの順応の速さには、いつも驚くばかりです。桑折町では、いよいよ6月より、家庭へのタブレットの持ち帰り学習を始めます。ご家庭でも自分で操作できるように、学校でスキルを高めていきたいと思います。また、Wifiを使って学習したものを提出してもらおうとも考えておりますので、ご家庭でのWifiへの接続にご協力ください。また、Wifiルーターを申し込まれたご家庭には、貸し出しを行います。持ち帰り日など詳細がが決められましたら、お知らせいたします。

子どもたちの活躍の様子をホームページにてお知らせしています。

半田醸芳小

検索